

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 西尾レントオール株式会社  
 コード番号 9699 URL <http://www.nishio-rent.co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾公志  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役本社管理部門管掌 (氏名) 新田一三

TEL 06-6251-7302

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	23,757	5.7	2,875	24.4	3,156	31.4	1,723	25.8
24年9月期第1四半期	22,480	21.1	2,311	320.2	2,401	330.6	1,369	—

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 1,670百万円 (133.8%) 24年9月期第1四半期 1,248百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	64.46	64.43
24年9月期第1四半期	51.26	51.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	114,290	49,724	42.2
24年9月期	108,121	48,478	43.4

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 48,194百万円 24年9月期 46,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年9月期	—				
25年9月期(予想)		0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,786	2.8	5,140	9.8	5,025	3.4	3,013	11.1	112.72
通期	86,282	1.3	6,569	8.0	6,267	3.3	3,197	13.0	119.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	27,089,764 株	24年9月期	27,089,764 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	359,165 株	24年9月期	359,105 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	26,730,652 株	24年9月期1Q	26,723,256 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日）におけるわが国経済は、復興・住宅関連需要が堅調な一方、海外経済の減速や円高により外需が低迷し、国内地域別では産業構造の違いから地域温度差が鮮明でありました。

建設業界においては震災復旧・復興の本格発注に対し建設資源が集中する東北地方での労務・資材不足が都市部にも波及し、建設費用の高騰から建設各社の採算悪化が懸念されました。また全国的にさまざまな防災・災害対策工事も増加してまいりました。

このような状況下、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用関連会社）は地元向けの小型建設機械の充実、ICT施工による差別化に取り組んでまいりました。また、地元ユーザーや地方自治体との災害協定を進め、災害時のレンタル資機材提供による地域貢献・社会貢献に取り組んでまいりました。

その結果、連結売上高は23,757百万円（前年同四半期比105.7%）、営業利益2,875百万円（同124.4%）、経常利益3,156百万円（同131.4%）、四半期純利益1,723百万円（同125.8%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## [レンタル関連事業]

道路・土木関連商品については、引き続き震災地の復旧・復興工事に取り組み、瓦礫処理用の破碎機・選別機の他、各種インフラ工事では昨年11月開通の釜石道や沿岸部護岸工事・河川築堤工事にグループを挙げて携わってまいりました。都市圏では鉄道・高速道路・橋梁関連のプロジェクト工事が前期から継続しており工事量は比較的堅調でありました。この他、各地の災害復旧・防災関連工事においてもICT施工・無人化施工は引き続き活況となりました。

建築・設備関連商品では都市圏でのインフラ工事を受けて、周辺の工場や流通関連の民間建築が堅調でありました。

その他、倉庫テント関連の売上や前期において自粛傾向であった大型イベントの増加も売上高増加の一因となりました。

その結果、売上高は23,033百万円（前年同四半期比106.1%）、営業利益2,796百万円（同126.4%）となりました。

## [その他]

外需低調の煽りから製造業関連の受注は低調でありましたが、建設機械の電動化・ハイブリッド化技術、整備力を強みに、グループ内各社とも相乗効果をあげてまいります。

売上高は724百万円（前年同四半期比93.1%）、営業利益58百万円（同67.9%）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、114,290百万円と対前連結会計年度末比で105.7%、6,169百万円の増加となりました。主な増加は貸与資産の増加3,020百万円及び売上債権の増加1,547百万円であります。

負債合計は、64,565百万円と、対前連結会計年度末比で108.3%、4,923百万円の増加となりました。主な増加は設備投資に係る債務の増加3,204百万円及びリース債務の増加2,456百万円であります。

純資産合計は、49,724百万円と、対前連結会計年度末比で102.6%、1,245百万円の増加となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月15日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更  
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社（サコス㈱及び㈱新光電舎を除く）は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産（リース資産を除く）について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,443,116	18,240,501
受取手形及び売掛金	25,628,402	27,176,054
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品及び製品	411,811	369,885
仕掛品	633,782	826,827
原材料及び貯蔵品	576,493	586,885
その他	4,340,009	6,034,738
貸倒引当金	△374,606	△482,741
流動資産合計	50,659,009	53,752,150
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	24,392,193	27,412,450
土地	17,573,865	17,573,865
その他(純額)	7,537,232	7,468,351
有形固定資産合計	49,503,291	52,454,668
無形固定資産		
のれん	34,101	25,980
その他	459,371	450,794
無形固定資産合計	493,473	476,774
投資その他の資産		
その他	7,825,565	7,964,642
貸倒引当金	△360,151	△357,989
投資その他の資産合計	7,465,414	7,606,653
固定資産合計	57,462,178	60,538,096
資産合計	108,121,187	114,290,246
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,234,046	14,423,403
短期借入金	5,110,000	5,450,000
1年内返済予定の長期借入金	4,470,929	4,538,622
1年内償還予定の社債	963,500	963,500
リース債務	2,820,673	3,337,157
未払法人税等	2,522,528	1,084,234
賞与引当金	1,353,788	791,591
役員賞与引当金	49,870	24,825
その他	7,743,940	11,303,289
流動負債合計	38,269,276	41,916,623

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>固定負債</b>		
社債	2,967,500	2,918,000
長期借入金	8,177,383	7,561,255
リース債務	9,147,697	11,087,613
退職給付引当金	281,428	277,732
役員退職慰労引当金	110,069	97,956
資産除去債務	339,353	343,408
その他	349,498	363,403
固定負債合計	21,372,929	22,649,369
負債合計	59,642,206	64,565,992
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,045,761	6,045,761
資本剰余金	7,355,589	7,355,589
利益剰余金	34,345,753	35,667,867
自己株式	△673,440	△673,503
株主資本合計	47,073,664	48,395,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,750	59,115
為替換算調整勘定	△163,530	△260,420
その他の包括利益累計額合計	△136,779	△201,304
新株予約権	6,083	13,295
少数株主持分	1,536,013	1,516,547
純資産合計	48,478,981	49,724,253
負債純資産合計	108,121,187	114,290,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	22,480,084	23,757,488
売上原価	13,362,204	13,557,869
売上総利益	9,117,879	10,199,619
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	42,822	116,204
給料及び賞与	2,412,025	2,479,648
賞与引当金繰入額	675,456	744,977
役員賞与引当金繰入額	23,024	24,825
退職給付費用	59,828	63,105
役員退職慰労引当金繰入額	12,798	9,683
その他	3,580,293	3,886,081
販売費及び一般管理費合計	6,806,248	7,324,525
営業利益	2,311,630	2,875,093
営業外収益		
受取利息	8,486	9,626
受取配当金	2,016	2,252
持分法による投資利益	28,671	54,270
為替差益	—	206,141
その他	186,339	169,569
営業外収益合計	225,514	441,861
営業外費用		
支払利息	116,685	131,495
その他	18,734	28,887
営業外費用合計	135,419	160,382
経常利益	2,401,725	3,156,572
特別利益		
固定資産売却益	3,078	4,036
特別利益合計	3,078	4,036
特別損失		
固定資産除売却損	14,158	14,264
特別損失合計	14,158	14,264
税金等調整前四半期純利益	2,390,645	3,146,345
法人税、住民税及び事業税	808,578	1,098,315
法人税等調整額	175,365	253,730
法人税等合計	983,943	1,352,046
少数株主損益調整前四半期純利益	1,406,701	1,794,298
少数株主利益	36,947	71,224
四半期純利益	1,369,754	1,723,074



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,406,701	1,794,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,722	28,124
為替換算調整勘定	△152,373	△157,017
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,290	4,608
その他の包括利益合計	△158,386	△124,285
四半期包括利益	1,248,315	1,670,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,245,956	1,658,549
少数株主に係る四半期包括利益	2,359	11,463

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	21,702,332	777,752	22,480,084	—	22,480,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,894	124,305	140,199	△140,199	—
計	21,718,226	902,057	22,620,283	△140,199	22,480,084
セグメント利益	2,211,725	86,582	2,298,308	13,321	2,311,630

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額13,321千円には、セグメント間取引消去等13,321千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	23,033,175	724,313	23,757,488	—	23,757,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,887	77,845	92,733	△92,733	—
計	23,048,063	802,158	23,850,221	△92,733	23,757,488
セグメント利益	2,796,690	58,830	2,855,520	19,573	2,875,093

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額19,573千円には、セグメント間取引消去19,573千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。